



2023（令和5）年度

二中だより



第35号

2023（令和5）年12月20日 発行責任者 加賀谷 登

デートDV防止出前授業

11月24日（金）、3年生を対象に「デートDV防止出前授業」が行われました。デートDV防止の活動をしている「パープルシードあなん」から2名の講師先生にきていただき、ロールプレイなども交えながらお話をさせていただきました。

本校は、令和3・4年度に文部科学省から学校等における生命（いのち）の安全教育推進事業の指定を受け、「生命（いのち）の安全教育」の研究をしてきました。令和5年度からこの取組は全国の小中学校で取り組まれています。今回のデートDV防止出前授業は、その一環として実施いたしました。



ロールプレイ1

ロールプレイ2

ロールプレイ3

ロールプレイ4

今回の出前授業を通して、「DVとは力で相手を支配すること」「暴力（言葉の暴力も）を容認してはいけないこと」「男らしさ女らしさではなく、自分で選ぶ自分らしさを大切にする」「同じ価値ある人間、基本的な人権をもった人として尊重すること」「一人で悩まず、誰かに相談すること」などを学びました。

命（いのち）の安全教育は、「生命（いのち）を大切にする」「加害者にならない」「被害者にならない」「傍観者にならない」ための教育です。今回学んだことを、今後しっかりといかして、本校の子どもたちが加害者、被害者、傍観者にならないようにと願っています。



1年生人権講話

12月13日（水）、1年生の人権講話を行いました。講師として徳島県立人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」人権啓発推進員の久保修さんをお招きしました。

久保修さんプロフィール

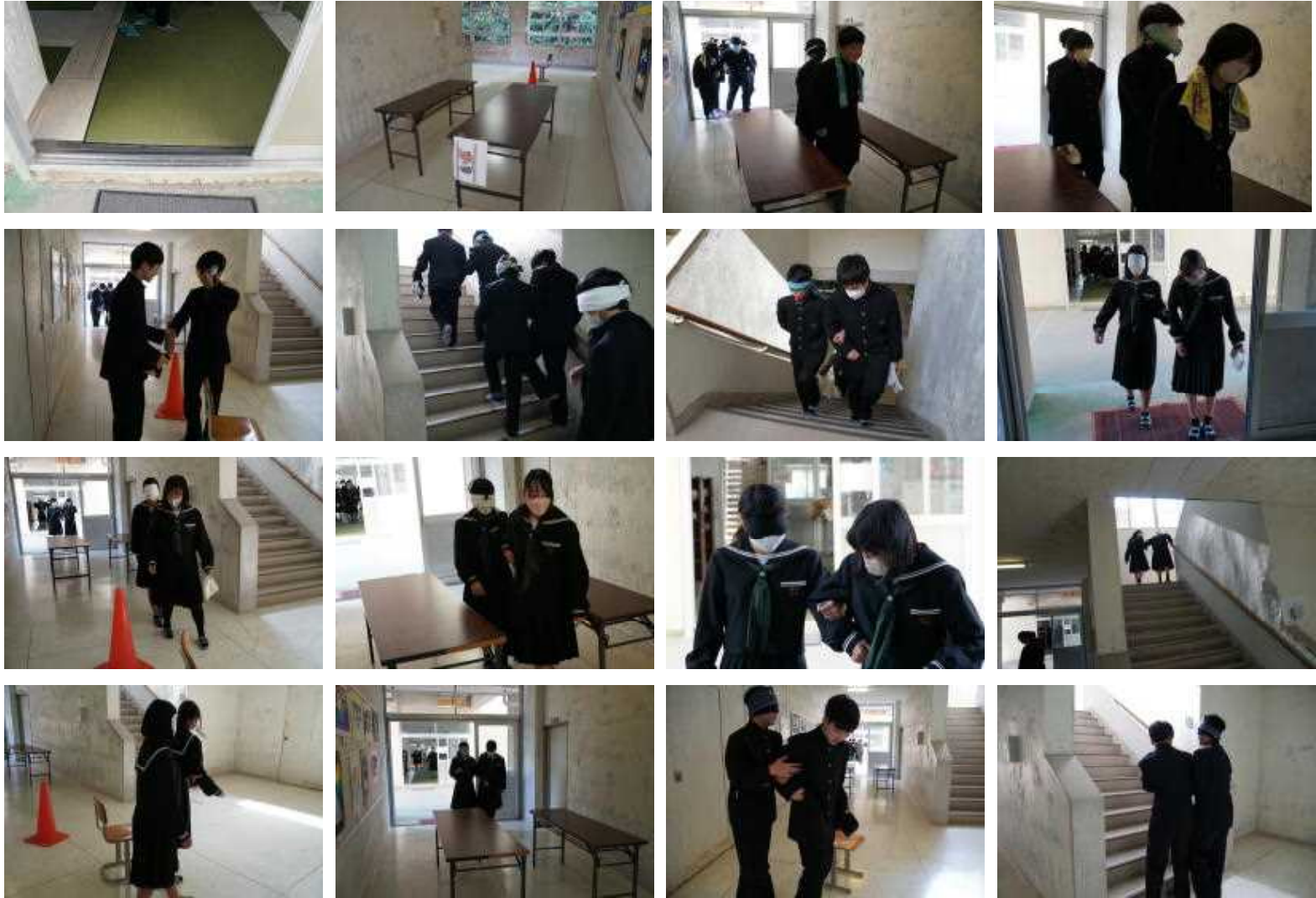
生後すぐに脳性小児マヒを発病し、両手・両足・言語に障害を持つ1種2級の重度障害となりました。小学校1年より高校3年まで、徳島県立養護学校の寄宿舎生活を通して機能回復訓練を行った結果、5年生で自立歩行が可能となりました。1999年から障がい者問題だけでなく、幅広く人権教育、啓発に取り組んできました。これまでに県の社会人権教育指導員、県人権啓発推進員、県人権問題講師団講師などを経て、現在は「あいぽーと徳島」の人権啓発推進員をされています。また、2010年5月から2016年3月まで加茂名中学校軟式野球部、外部コーチなどもされていました。今年7月には、講演等の述べ回数が1400回を突破するなど、精力的に講演活動を継続されています。



まず、久保さんは自分の生い立ちについて語られました。いじめを受けてきたことや地元の学校に入学できなかったため、社会人になっても弊害が続いているそうです。子どもの頃から障がい者と触れ合うことによって、他人を思いやる心が育つことや声をかけることがボランティアの第一歩であることをお話くださいました。最後に、子どもたちの前で話している本当の気持ちを心に込めて、さだまさしの「道化師のソネット」を歌って講演を終わりました。久保さんありがとうございました。

1年アイマスク体験

12月18日(月), 1年生がアイマスク体験を行いました。アイマスクで目が見えない状態で歩いたり, 見えない状態の友達をサポートしたりしました。先日, 1年生の人権講話でも講師の久保さんが, 「障がいのある人と障がいのない人の価値観の違いを理解することが大切」とおっしゃっていました。目隠しをして歩くことによって, いつもは何でもない廊下の行き来や階段の上り下りが, ものすごく大変なことや場合によっては大けがにつながる恐れがあること, ちょっとした段差や置いてあるものが, 危険な障害物になることを実感しました。



自主勉強ノート

本校では, 生徒たちの自主的な学習をサポートするために「自主勉強ノート」を準備しています。保護者の皆様からいただいているPTA会費で「教育支援費」という予算枠を設定し, 「自主勉強ノート」を購入させていただいています。この「自主勉強ノート」は校長室で保管し, 使い切ったノートを校長が確認し, 新しいノートを手渡すという仕組みになっています。今年度, およそ4分の3が終わりましたが, ここに来て, ノートをもらいに来る生徒が増えてきました。すでに複数回校長室まで来た生徒もいます。一方で一度も姿を見せない生徒もいます。得意な教科, 苦手な教科どんな教科の学習でもかまいません。日頃思っていることを書いてもかまいません(りっぱに国語の学習になります)。まとめかたも自由です。自分なりのノートをつくるのでかまいません。授業の復習でも予習でも, 英単語や漢字の書き取りでもかまいません。ぜひ, (最低) 1日1ページを目標に頑張ってみましょう。

